

きゅうもぎけじゅうたくがくしゅう

# 旧茂木家住宅学習ワークシート

年 組 番号 名前 [ ]

＜茂木家住宅の紹介＞

茂木家住宅は、元禄年間（約300年前）の古民家で旧牛堀町（現潮来市）で組頭を務めた方が住んでいた家です。

茨城県の指定文化財（大切に保存する）に指定されています。

## ①古民家のかたちあれこれ

旧茂木家住宅は（ ）型の

古民家で、屋根は、ススキなどの仲間の

茅でできているんだ。約（ ）年ほ

ど長持ちするそうです。



## ②変だな？屋根の上に屋根？

まがりやがたもあるよ→



これは、

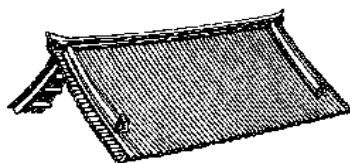
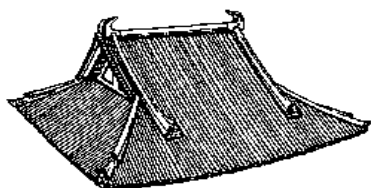
（ ）と言って、囲炉裏の真上について

いるもので、煙が逃げるようないわゆる煙突のよう

な役目をしているんだよ。



## ③屋根の形には、入母屋、切妻、寄棟の形があるんだけど、旧茂木家住宅はどうか？



## ④中に入って見て外と比べて、温度（ ）、明るさ（ ）、

におい（ ）はどうか？ ※（ ）に感じたことを書いてみよう！

# きゅうもぎけじゅうたくがくしゅう 旧茂木家住宅学習ワークシート

⑤みんなが今いるところが( )だよ。本当に

土を固めてできていて、とっても固いんだ!ここに

展示室にあるような( )が置かれて

煮炊きしていたんだね。



⑥旧茂木家住宅の最大の特徴は、古民家の特徴でも

あるあるものが無いんだって!

ヒントは、柱だよ→( )がない。

ちっと難しかったかな?

旧茂木家住宅は、( )建てという建て方で建てられているんだって!



大黒柱で家を支える前の構造→鳥居建て

## <ぶらすα>

旧茂木家住宅には、鹿窓、土壁など当時の特徴をよく表した古民家の構造が見られます。

湿気の多い日本では、梅雨の時期などを快適に過ごすために、柱が石で支えられていた

り、床が高く上げられていたり工夫されています。また、萱を葺く職人さん(かやでさん)が

違う色の材料を使って模様を施したりしています。旧茂木家住宅はどうか?

⑦最後に、屋根のてっぺんにあるかまぼこのような形の小口について紹介するよ。

小口には、左右で違う文字が書かれています。

○正面向かって左側→(書かれている字: ) 左側→

(意味: )



○正面向かって右側→(書かれている字: ) 右側→

(意味: )